



## 平成30年度 政務活動決算効果報告書

平成 31年 4月 17日

府中市議会議長 様

事業所の所在地 府中市府川町315番地

会 派 名 創生会

代表者名 三藤 毅

次のとおり政務活動による事業実績及び収入支出決算を報告します。

### (1) 事業実績

1 事業名 政務活動

2 事業総額 1, 587, 303 円

3 政務活動の内容、効果等

#### 1) 衆議院第一議員会館

農水省地域農村振興局 松本課長より中山間地域の農業政策について教授頂いた。事例を踏まえ、6次産業としてのブランド化や、ICT、IoT、AI等の利活用も含め、今後の農業政策を考えていく必要があると感じた。また、同局鳥獣対策室 尾室室長より鳥獣対策について教授頂いた。全国に共有する問題であり、国としての支援策が乏しいものと感じた。

#### 2) 宮城県石巻市

防災・減災についての取組みについて学んだ。

復興の状況も、着々と進んでいる状況と今後の防災について説明頂いた柳瀬防災専門官を、航空自衛隊退官のタイミングで市職員として採用され、危機管理の先頭に立たれ、防災教育や活動をされている。府中市も上記のような退官者を、国に依頼し採用することも必要と感じた。

3) さいたま県川越市

観光振興について学んだ。

祭りや名所が多く、観光客も多い。ただし、PRは色々な機関やメディアを利用しおこなっている。

インバウンドに対する取り組み強化を平成30年度におこなっている。上下町に規模は大きいが似ており、今後の対策の参考になった。やはりWi-Fiスポットは必要。市の観光情報の発信にも繋がる。

4) 岡山県西粟倉村、備前市

西粟倉村については、ローカルベンチャーの取組について説明を受けた。ローカルベンチャースクールや広域連携、新規事業創出事業など、やる気のある人には手厚い支援を利用することができる仕組みが作られている。府中市においても、市の旗印（アイデンティティ）をしっかりと立て、それに共感するIターン、Uターンの「やる気のある人材」に対して、行政が活躍できる舞台づくりをする仕組みづくりが必要と感じた。

備前市については、ICTまちづくり事業について学んだ。

タブレット配布対象者の大半を占める区長や民生委員は年齢層が高いため、現段階では使いこなしが十分でなかった。また、独自開発のアプリでは機能の見直しや追加に多額の費用を要したため、パッケージ製品への移行を行い、新アプリとしてリリースしている。導入にあたっては費用対効果を吟味し、機能の見直しや追加が容易にできるパッケージ製品が良いと感じた。

5) 高知県、愛媛県

高知県のショウガ生産の取り組みについて学んだ。

高知県のショウガ栽培量は全国一位で、年間17.025t。中でも四万十では昭和43年ごろから栽培が始まり、最大300haの作付けが行われているが、近年では高齢化も進んでいる。ショウガを府中市の特産品にするにはまだまだほど遠いが、生産方法については大変参考になった。今回学んだことは府中市の生産者に伝えていきます。

愛媛県は内子座の視察をおこなった。大正4年に内子座創設後、映画館、地方劇場等に利用された。現在、全国劇場会への連携で各地の劇場保存・管理について情報交換をしている。内子町は観光地としての基盤整備として宿泊、駐車場、飲食が施設されている。今後府中市でも翁座の劇場運営の基礎として参考にしたい。

#### 6) 創生会通信の発行

定例議会終了後に作成しましたが、30年度は選挙や災害等により発行回数が二回となった。今後は、回数を増やし、創生会の取組みを市民の皆様に分かりやすく、また興味を持って頂ける内容で発行していきたい。

#### 7) 書籍購入

議員活動の参考資料として、書籍購入（第一法規議員 NAVIPlus 他）をした。

### 4 その他

一年を通して、選挙、災害と議員活動の真価が問われる一年でした。その中で議員の活動を支援する一つとしての政務活動費を、視察中心で活用させて頂きました。この視察で得た情報を基に、会派及び定例市議会で提言をさせて頂き、執行部も市政に取り入れて頂きました。今後も政務活動費を有効に活用させていただき、行政と府中市の活性化に取り組んでまいります。

## 2 収入支出決算書

(単位:円)

| 収入の部                            |           | 支出の部  |           |
|---------------------------------|-----------|-------|-----------|
| 項目                              | 金額        | 項目    | 金額        |
| 政務活動費                           | 1,560,000 | 調査旅費  | 1,274,579 |
| 返還                              | -42,977   | 広報費   | 242,444   |
| 会派活動費                           | 70,280    | 資料購入費 | 70,280    |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
|                                 |           |       |           |
| 合 計                             | 1,587,303 | 合 計   | 1,587,303 |
| 市の補助金のみの決算でなく、事業全体の決算を記入してください。 |           |       |           |
| 決算については、この報告書の様式でなくても結構です。      |           |       |           |